

地域再生計画（地方創生汚水処理施設整備推進交付金）事後評価調書

都道府県名	山口県	事業実施主体	美祢市	地域再生計画名	ジオと共生する交流拠点都市美祢市の汚水処理施設再生計画
計画期間	平成31年度～令和4年度	評価責任者	美祢市上下水道局 局長 白井栄次		

	指標		基準値		中間目標値		最終目標値		事後評価	達成状況		最終目標値の実現状況に関する評価		
			基準年度	年度	中間実績	基準年度	最終実績	指標総数		達成数				
①地域再生計画に記載した数値目標の実現状況	指標 1	移住者の獲得	15人	H29	累計25人	R 2	30人	累計55人	R 4	78人	○	3	3	目標を達成することができた（計画の目標）
	指標 2	新規就農者の獲得	平均4人	H29	累計5人	R 2	12人	累計12人	R 4	17人	○	3	3	目標を達成することができた（計画の目標）
	指標 3	汚水処理人口普及率の向上 [%]	81.5%	H29	82.7%	R 2	85.2%	83.9%	R 4	86.9%	○			目標を達成することができた（事業の実施状況に関する客観的な指標）
②地域再生計画に記載した数値目標以外の波及効果の実現状況	指標 1													
	指標 2													
③事業の進捗状況	事業名		整備量（その他の事業では取組内容）			事業の進捗状況に関する評価								
特別措置を適用して行う事業	農業集落排水施設 機能強化一式（防食改修、機器更新と修繕、汚泥処理方式の変更、監視システムの統一化）		事業費一式 300,000千円 100%	事業費一式 163,415千円 54%	事業費一式 303,747千円 100%	地域再生計画に則った予定どおりの施設整備をおこなった								
	公共下水道施設 主要な管渠に新規接続する取付管（φ150）・公共ます設置（80箇所）、機能強化一式（監視システムの統一化）		事業費一式 28,080千円 100%	事業費一式 4,040千円 14%	事業費一式 28,080千円 100%	地域再生計画に則った予定どおりの施設整備をおこなった								
その他の事業	汚水処理事業の普及啓発活動等		公共下水道・農業集落排水施設未接続世帯への接続依頼の強化及び周知活動を行い汚水処理事業の普及啓発をする			定期的な接続依頼及び周知活動を実施している。汚水処理事業の普及活動は汚水処理を持続させるため必要であり今後も継続して普及活動を行う								
	すんでみ～ね。住まい応援事業		定住支援として、美祢市内の賃貸や販売等営利を目的としない市内住宅取得者に補助金を交付する			人口減少を抑制するために住まい応援事業を今後も継続していく								
	新規就農者への支援事業		新規就農者の居住費、機械購入費、学費等を補助し、農業に係る負担を軽減することで基幹産業である農業の担い手を支援する			新規就農者への支援事業を今後も継続していく								
	六次産業化の推進		ジオパークの活用等を通して、農林産物の高付加価値化や、ブランド化、六次産業化を図るとともに、道の駅等を活用した流通を促進し、農林産業の維持・安定化を図る			六次産業化を促進し、農林産業の維持・安定化を図っている。農林産業の安定には六次産業化は有効な手段であることから今後も取組みを継続していく								
	ふるさと交流大使による情報発信		美祢市の知名度を高め、選ばれたまちを目指し、プロモーション活動と情報発信を行い、交流人口の拡大と定住人口の増加を図る			継続してプロモーション活動と情報発信を行い、今後も交流人口の拡大と定住人口の増加を図る								
計画外で独自に実施した事業														
④評価方法	美祢市上下水道局において最終実績を把握するとともに、達成状況を分析し評価した。													
⑤事後評価の公表方法	美祢市のホームページに掲載													
⑥計画全体の総合評価	本地域再生計画では、地方創生汚水処理施設整備推進交付金を活用し農業集落排水施設と公共下水道施設を一体的に整備することによる「移住者の獲得」「新規就農者の獲得」を目標とした。中間評価でいただいた学識経験者の意見を踏まえ進捗管理を実施した結果、本地域再生計画に記載した最終年度の数値目標を全て達成しており、予定どおりの汚水処理施設が整備されたことで、生活基盤の維持と人口減少の抑制に寄与したと評価する。													
⑦今後の方針等	本地域再生計画においては、計画の対象とした施設の整備は計画期間で円滑に進んだ。今後の方針として、経年劣化している施設が多いため、施設の維持管理を適切に実施するため「施設の適正化」及び「維持管理」の計画検討が必要と考える。													